

美郷中10年度末で休校

山川中と統合 来年度から移行期間

吉野川市は、二〇一〇年度末で美郷中学校を休

校し、隣の山川中学校と統合する方針を固めた。旧美郷村に中学校がなくなるが、生徒が減少する中、統合した方が教育環境が向上すると判断した。

市教委によると、現在の一年生が卒業するまでは移行期間とし、美郷地区の生徒は美郷中、山川中のどちらに通っていい。山川中まで通う生徒のために、来年度からスクールバスを走らせる。

美郷中の生徒数は〇六

年度二十人、〇七年度十四人、〇八年度六人と年々減少。加えて、来年度入学予定者七人のうち五

人が山川中、一人が県立



2010年度末で休校することになった

美郷中学校＝吉野川市美郷

がいた。

市教委は保護者の意見を尊重するとして、五月に幼稚園や小中学校の保護者、地域審議会委員ら二十九人によるあり方検討委員会を設置。「少人数できめ細かな指導ができる」「生徒が美郷中に誇りを持っている」といった存続を求める意見もあったが、三回の会合を経て統合の結論を出し、市教委も了承した。

美郷中は一九六九年、旧村内の四中学校を統合してできた。昨年度までの卒業者数は千三百十一人。また、野球などがし

経費約千二百万円のうち約千百万円が国からの交付税で賄われており、統合しても市の経費削減額効果はわずか。だが、社会科の教師が美術も担当するなど、五人で九教科を教えている状況。部活動も十分にできず、これ

までにも、野球などがし